

ふるさと岡山
「学び舎」
環境整備事業



岡山県マスコット

「事業」の概要

岡山県では、ふるさと納税制度を活用し、「母校を応援したい」「頑張っている岡山の学校に何かしてあげたい」「我が子の通う学校の教育環境の整備に役立ててほしい」という方から、学校を指定して寄附をしていただける新たな仕組みを設けました。寄附金は、各学校の寄附金の活用プランに基づき、よりよい学習環境の充実に活用されます。

詳しくはホームページで

ふるさと岡山「学び舎」環境整備事業

検索

「寄附をしていただくと…」

個人の方の寄附金はふるさと納税制度の対象となり、税控除が受けられますので、2千円の自己負担で岡山県内の県立学校の教育環境整備を応援することができます。（税控除には上限があります。）

お問合せ先：岡山県教育庁財務課 086-226-7572



岡山県立総社南高等学校

<http://www.sojam.okayama-c.ed.jp/>



謳歌しよう青春
きり拓こう未来
君よ 輝け

30周年記念 生徒作成 スローガン

寄附の種類

寄附 A

県立学校を広く支援したい・・・特定の県立学校を指定しない寄附です。

寄附 B

特定の県立学校を支援したい・・・・・・県立学校を指定する寄附です。

総社南高校では「寄附B」を募集（平成29年度～令和元年度）したところ、合わせて953,000円の寄附をいただきました。寄附をくださった方々、大変ありがとうございました。

当初のプランでは、パソコンやタブレットの整備を予定していましたが、それらの導入が一定程度進んだことから、次のプラン内容に変更しました。

1 プラン内容

「授業で使えるICT関連機器の整備プラン」（変更後）

整備する機器

- ・レーザー光源プロジェクター
教室後列の生徒まで文字をはっきり認識
- ・スピーカースystem
英語の音声や、映画のワンシーンなどの活用が可能に
- ・無線LAN等
生徒や教師の端末が相互に連携、スクリーンに表示



2 求める教育

「ICT機器」の活用で学習形態が大きく変わる

- ・これまでに、全ての教室にプロジェクター、スクリーン、書画カメラ、パソコン（一部教室）を設置

「ICT機器」を利用することによる教育的効果



「教師が生徒に一方的に教える」従来のスタイル



「生徒の主体性や協働性を育む」学習スタイル
教師と生徒の双方向のやり取り
生徒同士のディスカッションやプレゼンテーション

プランのお問合せ先：岡山県立総社南高等学校 0866-93-6811

事業のお問合せ先：岡山県教育庁財務課 086-226-7572